

本震災大

いまこそ国をあげた救援・復興を

「陸前高田を勝手に応援する会」の活動に参加して

東日本大震災があったから度々余震もあり、避難所暮らしはさぞ大変だろうとおもうと、何かして上げられることはないかと、あの日以来そればかり考えていました。

そんなときに友の会でお世話になっているラッキートラベルの金

野社長から、4月28日夜出発して29日は1日陸前高田でボランティア、翌日帰京のプランを立て、「陸前高田を勝手に応援する会」に勝手に応援する会」にしたので、呼び掛け人代表になってほしいと頼まりました。その時は集めるのに時間が足りないのではとためら

ったのですが、ともかく実行しようということなり、呼び掛けるまでになり、今度は現地の受け入れが心配になりました。

しかし頻りに連絡し、当日は17台の乗用車が結集して、被災し

た各家庭を訪問する組と漁の網を片付ける組など、手際よく分かれてボランティアすることが出来ました。その点では現地の人たちの

努力に本当に頭が下がりました。実際現地に立ち、真っ黒く積み上がった泥や木材やゴミが散乱している様子は、テレビでは判らない恐怖が足下から這い上がってくるように感じられて、もし自分が昨日まで住んでいたのだらと考えるだけで、被災した人たちの絶望感が痛いように判りました。

しかも東北の人たちは原発の被害を嫌でも背負わされています。

顧問 八田満穂



帰りのバスの中でも皆さんが一緒に原発はまだ未完成の道員だ、それをあたかも安全だといふふらしてきた東電や政府に怒りをぶちまけていました。

同じ日本人として長い時間の掛かる復興だろけれど、全国民が力を合わせて息の長い援助をしていかなければならないと、自分に言い聞かせながら帰ってきた応援旅行でした。

新しい土地で「再出発」

第二(?)の人生を新しい土地で、民医連の病院の友の会に加えていただき、自分の出来ることをやろうと私は今希望に燃えているのです。

幹事 田中英子

東日本大震災の教訓を生かし、新しい日本、新しい自治体を

今度のいっせいで地方選挙は、文字通りの国難ともいえるべき戦後最悪の大災害の直後に実施されました。

地震と津波で破壊された市町村では、住宅も、商店街も、産業も、

また、福島原発も危機を脱する状況にはなく、原子力政策の抜本的見直しも迫られています。

こうした中で、いっせいで地方選挙でしたので、戦後未曾有の災害からの復興に国の総力をあげて取り組むとともに、自治体も、住民の命とくらしを守る「福祉と防災のまちづくり」への転換が求められました。

また、新しい議会に、地域の声や要求を請願や陳情にして提出する活動、さらに要請行動も大いに取り組む必要があります。

特に、各自治体の防災計画の見直し、避難所、備蓄の整備、帰宅困難者対策、学校・住宅の耐震補強工事の促進など、防災のまちづくりにとともに、福祉の充実、防災対策の要です。



今年も原水爆禁止国民平和大行進が始まりました。広島・長崎を目指し全国各地で取り組まれる大行進は、毎年10万人が参加する国民大運動になっています。

昨年8月に広島での原水禁世界大会に参加する機会を得た私は、核廃絶への世界的な流れを実感し、ひとり一人は小さな力でもできることを行動しなければ子どもたちにこの地



球を渡せないとい強く思いました。

幸い友の会や病院から代表として送っていただいた6人と広報室が実行委員会を組織して種々の取り組みをすることができています。

東京コースは第五福竜丸展示館広場から出発前集会が開かれ700人が参加し、核兵器のない世界を、兵器でも原発でもこれ以上の放射能汚染は許さないと訴えました。

幹事 小崎征子

友の会のページ

会費納入のご案内

会費納入は、郵便振替が便利です。会費は年間1,000円です。

口座番号 00190-7-71019

加入者名 代々木健康友の会

「お元気ですか」改題No.280

編集代々木健康友の会

03(5411)9589

03(3404)3421

国民平和大行進

歩いてきました

第五福竜丸の見学では学芸員の説明が心に残りました。これらの延長線上に、5月6日の平和行進も私の中に



東京の区市町村選では、民主党の体調ぶりが目立ち、候補者数に対する当選率は、民主党は56%、自民党は87%、共産党は91%でした。新しい議会は、各地で政党間の力関係が変わり、渋谷区では、自民党が10議席から7

あなたと関係する月刊誌

好評発売中

MIN-IREN

いつでも元気 6月号 380円

巻頭エッセイ／日航は不当解雇撤回を 内田妙子

元氣スペシャル

津波の爪あとと残るまちで大奮闘 復興に向け、一歩踏み出す 宮城

特集1「想定外」なんかじゃない 原発ダメ、絶対。 鈴木 隆

特集2 最近の予防接種事情 鈴木 隆

食と健康 読者のハガキから <介護食> おいしく食べてもらう工夫

発行＝保健医療研究 所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター8階 電話 03(5842)5656(代表) FAX 03(5842)5657

友の会写真館

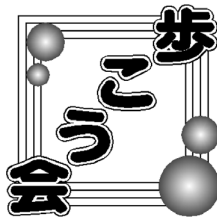
今年も大きく、おおきくなあれ

印西市 本田 満



3月に企画してしました歩こう会「仕掛人、藤枝梅安を捜す」は、震災のため延期され、5月21日に16人の参加で行われました。夏日となった当日は、日差しが強く暑かったのですが、時折吹く風に心地よさを感じながら歩きました。

初夏に感じた 江戸情緒



J R五反田駅を過ぎ、目黒川の遊歩道を歩きました。とても暑い日だったので、熱中症予防のために途中で水分補給をし、あめを含んでひと休み。遊歩道は整備され、川辺で日光浴をする人、木陰で涼んでいる人もいました。高輪台を出発し、東海道品川宿まで歩き、高輪台から5分ほど歩くと鳥居が見えてきて、はじめの目的地の雉子神社が、右も左も前にも立ち並ぶビル群にひっそりたたずんでいました。その雉子神社の鳥居前の小川を隔てた南側に、鍼医師を開業していた藤枝梅安の住まいがあったと言われています。境内では記念にスタンプを押しました。「スタンフはプロにお任せ」と永田さんが一手に全員分を押してくれました。

旧街道、北品川宿商店街の一角の公園で昼食を食べ解散しました。ゆっくりのんびり時代をさかのぼりながら歩くのも、またいいかもしれません。幹事 清見 温子

日光浴をする人、木陰で涼んでいる人もいました。高輪台を出発し、東海道品川宿まで歩き、高輪台から5分ほど歩くと鳥居が見えてきて、はじめの目的地の雉子神社が、右も左も前にも立ち並ぶビル群にひっそりたたずんでいました。その雉子神社の鳥居前の小川を隔てた南側に、鍼医師を開業していた藤枝梅安の住まいがあったと言われています。境内では記念にスタンプを押しました。「スタンフはプロにお任せ」と永田さんが一手に全員分を押してくれました。

地域・班 だより

霞班会

毎年5月は外苑散策ということでしたが、今回はあいにくの雨。

雨の外苑もまたロマンチックでいいのではありませんでしたが、足もとが危ないので集会所で歓談しました。参加者は6名でした。交通安全週間のため、詰所に交代で2、3人行っているのと、雨で中止と思った人が多かったようです。お茶を飲みながら、友の会のこれからの行事や、病院の話に

来月、再来月の班会の内容について話し合いました。昨年の7月はお化粧講習会だったので、講習会はいらないね」というみんなの意見で、テーマは決まりませんでした。友の会のこれからの行事や、病院の話に

世田谷健康友の会総会

世田谷健康友の会は5月15日(日)午後、東京ロシア語学院で第6回定期総会を開催、43人が参加しました。

たこと②「国保料値上げ、健康診査・がん検診の有料化ストップの会」を財産として残すことができたこと③数年ぶりに区内5か所で開催した健康・介護相談会に延べ60人が参加、10人入会の成果は健康に対する関心と友の会への期待の高まりを物語っていると強調しました。

会計監査報告、予算案提案を受けて討議のち全員の拍手で議案を採択しました。最後に新しい活動方針の実践の先頭に立つ役員を選出して終わりました。来賓は吉田廣海農大通り診療所所長、新井潔東京勤医会組織部長、たぞえ民夫日本共産党都議会議員、酒井弘通年金組合世田谷支部委員長、北原えみ子東京さくら福祉会常務、里吉ゆみ日本共産党区議会議員、原希代日渋谷共同法律事務所・弁護士でした。幹事 岩永静知



そして東日本大震災として三つの特徴的な取り組みを中心に報告、①3種ワクチン予防接種の公費助成を実現し

これから の行事

ふれあい コンサート

聴いて・歌ってみんなで楽しむふれあいコンサート

▽6月18日(土) 代々木病院2F待合室

2時〜3時30分ごろ

▽合唱団バンブー・佐藤正幸ギター演奏・その他

ヨーガ教室

▽6月6日・13日・20日・27日の毎週月曜日

時間は午前10時〜11時30分

▽場所はふれあい会館

▽会費月2100円で

俳句の会

▽6月1日(水)

▽東館地下会議室 午後2時〜

▽会費 1000円で

▽会員募集中です。

住宅リフォー ム相談会

▽6月20日(月) 10時〜12時まで

▽場所は代々木病院2

男の料理教室

▽会場となっている千秋ヶ谷社会教育館は計画節電で夜間使用が出来ないため当分お休みします。

お詫びと訂正

行事の中止なども

5月号の記事で「医学生と相談して からの活躍に期待」の執筆は幹事柴崎俊子でした。訂正しお詫びい

サマーウォーキング 下部温泉と 自然・芸術などに ふれあう旅

を味わい、仙娥滝まで散策します。次に先日開園した葦崎「平和公園」を訪問します。中部高速道を走り、宿泊地の下部温泉下部ホテルに向かいます。ホテルで豪華な料理と、ゆったりした露天風呂で疲れを取りましょう。

8月1日(月)は渋滞を避けるため、早めに宿を出て、身延山久遠寺に向かいます。

お寺の敷地は広く五重の塔を始め本堂など10を超える建物・庭を見学します。

その後、河口湖湖畔で昼食を取り、西湖いやしの里、花の都公園を訪れます。中央道を一路東京に向かい、午後6時ころ代々木病院に到着する予定です。

一泊旅行 申し込み書

友の会事務所にお持ちいただくか F A X (03-3404-3421) にてお申し込み下さい

フリガナ	住所	〒
お名前		
所属	友の会 会員 家族 一般	電話

(会員外26000円)

▽募集40人(定員になり次第締め切りします。)

▽7月31日(日)〜8月1日(月)

▽費用 25000円

たします。また、震災の影響で各種行事が中止・変更になりました。ご理解下さい。

すべての行事等の問い合わせ、申し込みなどは、友の会事務局までお願いします。

1 階待合室の友の会事務所は平日は10時から4時まで、この時間以外は2 階広報室でご用件をうけたまわります。土曜日、休日はお休みです。

直通番号 (5411) 9589

ファックス (3404) 3421